

平成 30年 7月 10日
国土交通省中部地方整備局
中部技術事務所

**中部地方で初めて導入！
「異形ブロック投入安全装置」の操作訓練を開催します**
～災害時のブロック投入作業における作業員の安全性向上～

1 概要

中部技術事務所では、南海トラフ巨大地震等で堤防が決壊した場合に備え、国土交通省北陸技術事務所が開発した災害時に使用する異形ブロック投入安全装置を平成29年度に中部地方では初めて導入しました。

堤防決壊時の荒締切などにおいては、一般的にクレーンで吊り上げたブロックを破堤箇所などに着床させ、作業員が手作業でブロックを切り離す必要があります。その作業は、洪水によってブロックが流される恐れがあり危険度の高いものです。本装置は、クレーンで吊り上げられたブロックを空中で切り離すことが可能であり、作業の安全性向上につながります。

この度、異形ブロック投入安全装置の説明会と併せて、同装置を用いてブロック（5tonのテトラポット）を空中から投下させる操作訓練を職員を対象に実施します。

※1 添付資料－1 参照

2 内容等

日時：平成30年 7月 17日(火) 11時00分～12時00分(小雨決行)
場所：中部技術事務所構内
内容：異形ブロック投入安全装置の操作訓練
・装置の説明 ※2 添付資料－2 参照
・操作訓練

3 資料：添付資料

4 配布先：中部地方整備局 記者クラブ

5 問合せ先：国土交通省 中部地方整備局 中部技術事務所

副所長（機械） 牛場 久典 TEL:052-723-5701(代表)

防災・技術課長 竹原 雅文 FAX:052-723-5707

6 その他：災害が発生もしくは防災体制時には訓練を中止します。
取材を希望される方は事前に問合せ先までご連絡をお願いします。

異形ブロック投入装置操作訓練

開催場所 : 国土交通省 中部技術事務所
名古屋市東区大幸南1丁目1番15号

<スケジュール(予定)>

1. 開会挨拶	11:00~11:05	中部技術事務所／構内(屋外)
2. 概要説明	11:05~11:15	〃
3. 操作訓練	11:15~11:45	〃
4. 質疑応答	11:45~11:55	〃
5. 閉会挨拶	11:55~12:00	〃



異形ブロック投入安全装置

災害時のブロック投入における作業員の安全性が向上します

■特徴

- ・投入箇所での作業員によるブロック切り離し作業が不要
- ・空中で切り離すため流水によるクレーンへの影響を回避
- ・従来に比べて離れた位置への投入が可能
- ・ブロック切り離しは機械式切り離し機構を採用し構造が簡易

